

「第11回 ENEOS環境ボランティアリーダー研修(初級編)」の実施について

当社(社長:西尾 進路)は、5月26日(土)~27日(日)の2日間、山梨県清里高原において2007年度第1回目(通算11回目)の「ENEOS環境ボランティアリーダー研修(初級編)」を実施しますのでお知らせいたします。

「ENEOS環境ボランティアリーダー研修」は、社員ボランティアが全国の製油所周辺地域に設置した「ENEOSの森※」の森林保全を実践できる知識と経験を養い、さらには広く自然保護活動に自主的に取り組む意識を高めることを目的としています。2005年度から開始しております本研修はこれまでに、のべ176名が受講し、今回で通算11回目の開催となります。

今回の研修は“初級編”で、参加者が五感を使って、環境・自然保護について学び、さらに森林ボランティア活動に必要な基礎知識とスキルを習得する体験・実習を中心としたプログラムです。環境教育の専門家を講師に、森林自然体験・ナイトハイキング・早朝自然観察会・除間伐作業・間伐材を活用した遊歩道の柵作り等を実施します。

これまでに、この研修に参加した受講者からは、「森林保全のための間伐の意味がよくわかった」、「家族や周囲の人に森林保全の大切さを広めたい」、「ENEOSの森で実践してみたい」などの様々な感想が寄せられており、今回も、社員の環境意識を大いに啓発することが期待されます。

当社は、グループ理念に「エネルギーの未来を創造し 人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します」を掲げ、積極的に環境貢献活動を推進しております。今後も、本活動をはじめ日比谷公園の花壇整備ボランティアの実施、「東京グリーンシッパアクション」への参加による里山保全など、さまざまな環境貢献活動を継続的に実施してまいります。

※「ENEOSの森」とは、地方自治体または社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動です。2005年度から活動を開始し、全国の6カ所の製油所周辺地域(北海道、宮城県、神奈川県、奈良県、岡山県、山口県)に開所しており、当社社員や家族などを中心としたボランティアが植樹、間伐、枝打ち、下草刈作業等の森林保全を通じた環境・自然保護活動を行っています。これまでに、合計12回 のべ851名がこの森の整備に取り組みました。

記

1. 開催日程:5月26日(土)~27日(日)
2. 開催場所:財団法人キープ協会フォレストーズキャンプ場(山梨県清里高原)
環境教育で経験の豊富な財団法人キープ協会が運営する研修施設
3. 講師:株式会社クリーンおよび財団法人キープ協会の環境教育専門スタッフ
4. 今後の開催予定:本年6月に中級編、9・11月に初級編を実施する予定
5. 過去の研修の様子(2006年10月)

以上

